



お江戸舟遊び瓦版 1044号

水彩都市江東 ころも美しい日本の再生 安全・安心まちづくり
お江戸観光エコシティー・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

荒川河口新砂干潟クリーン作戦+観察会

日時：6月16日9時～14時

所：えこっくる江東、 荒川河口新砂干潟

主催：えこっくる江東 担当：エコリーダーの会

えこっくる江東で干潟の成り立ちや野鳥と魚の話
を聞き、その後、バスで新砂干潟に移動した。潮汐
は、小潮の満潮直前で一文字堤が鳥たちのお陰でや
っと見える高さで干潟とは言えない状態だったが、
先ず野鳥の観察、次に散乱する海洋ゴミを皆で拾い、
干潟の生物観察、投網による魚調査を行った。アオサギ、カワウ、コサギ、ウミネコの4種類の野
鳥が観察された。魚介類は、マハゼ、ボラ、コメツキガニ、ケフサイソガニ、スジエビモドキ、ヤマ
トシジミ、マガキが観察された。子供達はカニを手にし、自然の素晴らしさを強く感じてくれていた。



先ずは室内講義



バスで新砂干潟へ



最初は野鳥観察



皆で干潟のゴミ拾い



ゴミの分類確認



一文字堤の鳥たち(カワウ、アオサギ)



干潟の生物観察



投網で魚の調査



魚介類の解説

“第17回隅田川クリーン大作戦”

日 時： 6月22日（土）9:00～13:00

快晴の中、市民と企業と行政が連携し、250人を超す人が集まった。東京都は、市民・企業・行政と連携し、『隅田川』を中核に、パリのセーヌ川やベニスに負けない水の都東京観光都市づくりを目指している。今回は、国交省関東地方整備局、東京都建設局、中央区、台東区、江東区、墨田区、東京新聞社の後援、(財)東京都公園協会、(株)建設技術研究所、東京都観光汽船(株)、三機工業(株)、(株)サンテックインターナショナル、江東エコリーダーの会、NPO まちなみ育成会、隅田川市民交流実行委員会等々の協賛を得、隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会（土屋十囀委員長、石川事務局長）が主催し、市民団体等と連携して行われた。 テーマは“美しい隅田川を夢見て”



3 ルート参加者の中央公園集合写真



ルート3は石川島パリ広場からスタート！



隅田川テラス入り



隅田川テラスのクリーン作戦開始



相生橋下の浮島実験の解説



東京海洋大学明治丸前を経て



休憩時に隅田川クイズを楽しみ



隅田川の中は東京都清掃船が分担



永代橋の歴史を記す銘板



対岸はルート1の作戦班



俳人芭蕉との交歓



新大橋を渡って



本部でゴミ収集・アンケート

最後に中央区浜町公園の本部で、土屋実行委員長の「労いの言葉」と集合写真で終了。(文責 中瀬)